

## 第10回 日本社会福祉学会フォーラム

### 「フクシマ」から社会福祉学を問い直す

#### 1 趣旨

震災・原発事故にて甚大な被害を受けた被災地「フクシマ」は、われわれに多くのことを提示する。自然と人間の共生、科学技術と安全性、コミュニティ再生と都市基盤整備・社会的ネットワークの構築等についてである。

「フクシマ」の人たちは、震災・原発事故により瞬時にして生活環境（基盤や関係）の脆弱化・喪失を経験し、それまでの安心・安定した暮らしとは程遠い生活を強いられている。

しかし、もう一方で被災地との地理的・時間的距離や関係性の距離によっては震災・原発事故の風化も始まっている。被災地の復旧・復興はこれからであり、ある意味ではこれからも続くわれわれに突きつけられた課題であるともいえる。

このことは、社会福祉学のもつ学問的基盤にも関わることである。いうまでもなく社会福祉学は、人の命、生活、人の生涯に関わる領域である。その内容は、人びとの生きにくい状況・構造を解釈しく問題・ニーズ>、その解決方策（ソーシャルワーク実践<方法>、ソーシャルポリシー<制度・政策>、それを支える体制<行政>）を追究していくことにある。人びとのよりよい生活に向けての生活の質（QOL）の検討に英知を傾けることが人びとの幸せ（福祉）につながっていく。

そこで、われわれは、もっとも困難な状況に置かれている被災地「フクシマ」の人びとの問題をどのようにとらえ、支援を行っていくかを検討することが、これからの社会福祉学を考える上で、多くの学問的・社会的示唆を提示してくれると考える。

本フォーラムにおいては、被災地「フクシマ」の問題を社会福祉学の視点から問い直していきたい。問題・ニーズ論、ソーシャルワーク論、制度・政策論、行政論（広義）等それぞれの領域から議論を展開する。

#### 2 主催

一般社団法人日本社会福祉学会／一般社団法人日本社会福祉学会東北地域ブロック

#### 3 後援

日本学術会議／福島県社会福祉士会

#### 4 日時

2013年11月30日（土） 11:00～15:30（受付 10:30～） ～17時（学会連合シンポジウム）

#### 5 会場

郡山女子大学 芸術館大教室 <http://www.koriyama-kgc.ac.jp/>

〒963-8503 福島県郡山市開成三丁目25番2号（裏面参照）

#### 6 対象

一般社団法人日本社会福祉学会会員及び会員以外の方でテーマに関心のある方

#### 7 参加費

1,000円（当日、受付にてお支払いください。）

\* 但し、学生（大学生・大学院生）の方は、会員・非会員を問わず、参加費を免除しますので、受付で学生証をご提示ください。

## 8 プログラム

- 11:00～11:10 開会挨拶 副田あけみ(副会長・関東学院大学)  
11:10～15:20 シンポジウム: 「フクシマ」から社会福祉学を問い直す  
シンポジスト 天野宗和(東日本国際大学)  
島野光正(郡山市医療介護病院)  
丹波史紀(福島大学)  
渡辺 中(あだたら育成園)  
コメンテーター 岡部 卓(理事・首都大学東京)  
コーディネーター 都築光一(岩手県立大学)  
15:20～15:20 閉会挨拶 金子光一(研究担当理事・東洋大学)

- \* プログラムの進行上、時間は多少ずれる場合があります。
- \* シンポジウムの途中、昼食時間を取ります。(昼食は各自でご用意ください。)
- \* フォーラム終了後、社会福祉系学会連合のシンポジウムが同会場で行われます。(終了予定時間 17 時)

## 9 申し込み方法

次の①～⑤の事項を明記の上、2013 年 11 月 25 日(月)までに学会事務局宛てに E-mail または、下記申込書を使用して Fax にてお申込みください。

- ①氏名(ふりがな)②会員・非会員の区別(会員の場合は会員番号)③所属先名(大学等)  
④職業 ⑤連絡先(電話・Fax・E-mail)

\* 参加証等はお送りいたしません。 \* 手話通訳が必要な方は事前にご連絡ください。

## 10 参加申し込み・問い合わせ先

一般社団法人日本社会福祉学会事務局 〒160-0008 東京都新宿区三栄町 8 森山ビル西館 303  
Tel:03-3356-7824 Fax:03-3356-7820 E-mail:jsssw@jt2.so-net.ne.jp

**会場案内** \* 携帯電話の「QRコード読み取りモード」でご使用ください

<http://www.koriyama-kgc.ac.jp/access>

郡山女子大学 HP アクセスサイト

Google マップ



参加申込: FAX: 03-3356-7820 第10回日本社会福祉学会フォーラム参加申込書

①氏名(ふりがな)	②会員区分 ・会員(番号 ) ・非会員
③所属先名(勤務先名)	④職業(該当に○印) ・教員 ・大学生 ・大学院生 ・公務員 ・社協職員 ・その他( )
⑤連絡先 電話: FAX: E-mail:	⑥通信欄: